

## 第 13 回実験動物管理者等研修会の開催について

公益社団法人日本実験動物学会 理事長 浦野 徹  
実験動物管理者研修制度委員会 委員長 花木 賢一

(公社)日本実験動物学会(以下、本学会)では第13回実験動物管理者等研修会を下記の要領で開催いたします(開催日時と会場が変更になりました)。

我が国の動物実験の基準である「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準(環境省告示)」には、実験動物管理者等の教育訓練について記載があります。そこで、本学会では平成25年度より学会員・非学会員を問わず、動物実験を実施する国内の全ての機関の実験動物管理者等を対象として研修会を開催して参りました。そして、これまでに1,300名を超える参加を頂いています。内容は実験動物管理者等に求められる基本的な知識と技術、動物福祉や関連法令など多岐に亘りますが、初学者でも解るように解説いたします。参加を希望される方は参加申込票に必要事項を記入し、本学会事務局宛にFAX(03-3814-3990)でお申し込みください。プログラムや参加方法の詳細は本学会のホームページ(<http://jalas.jp/meeting/seminar.html>)よりご確認ください。多くの方の参加をお待ちしております。

.....

### 第 13 回実験動物管理者等研修会

日 時：令和2年3月12日(木)13:00~18:00, 3月13日(金)9:00~16:20

会 場：国立感染症研究所戸山庁舎共用第一会議室

東京都新宿区戸山1-23-1

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/accessmap/toyama.html>

参加費：4,000円(会員), 5,000円(非会員である維持会員団体職員)、6,000円(非会員)

定 員：120名

その他：受講者には資料を配布、受講修了証を発行

主 催：(公社)日本実験動物学会

後 援：環境省, 厚生労働省, 農林水産省, 文部科学省

### プログラム

- 講義1 動物愛護管理法における実験動物の位置づけについて
- 講義2 動物実験の機関管理、「実験動物管理者」の役割と責任
- 講義3 実験動物の飼養保管等に関連する法規
- 講義4 遺伝子組換え動物実験と感染動物実験の規制
- 講義5 人獣共通感染症とバイオセーフティ
- 講義6 労働安全衛生と危機管理
- 講義7 各種実験動物の特性
- 講義8 動物実験を修飾する要因 -外部環境と内在性因子-
- 講義9 実験動物の導入、飼育管理(器材、飼料、飲水、エンリッチメント)、記録管理
- 講義10 実験動物の健康管理(検疫、順化、獣医学的ケア、主な疾病・傷害、感染症予防対策)
- 講義11 施設・設備の衛生管理(清掃、洗浄、消毒、昆虫・野鼠対策、廃棄物処理)
- 講義12 動物における苦痛のカテゴリーと人道的エンドポイント
- 講義13 中大動物・霊長類の麻酔、鎮痛、術中術後管理、安楽死
- 講義14 げっ歯類の麻酔、鎮痛、鎮静、試料採取、安楽死